

令和6年度 就職慣行等に関するアンケート調査（学校関係者）②

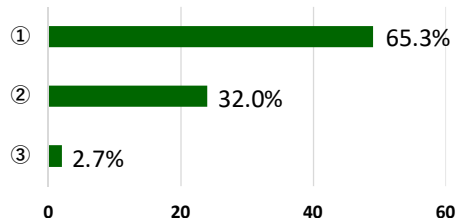
【調査概要】

◆対象者 : 就職希望者が一定数以上の千葉県内高等学校の進路指導主事及び進路指導就職担当

◆回答者数 : 75人

※新規高卒求人公開時期は現行の制度では7月1日以降とされています。

新規高卒求人の公開時期について	
① 現行の制度のままで良い	49人
② 現行の制度より求人公開の時期を早めた方が良い	24人
③ 現行の制度より求人公開の時期を遅らせた方が良い	2人



各項目の主な選択理由

①選択理由

- ・ 受付時期は審査期間、応募前職場見学を夏休み中に実施するため、時期として妥当と考える。
- ・ 夏休みをしっかりと使って企業見学、志望理由の精査をして受験できる。
- ・ 夏季休業期間を利用して、採用前見学に参加でき、夏休み中に他の業務が少なく就職支援義務に専念できるため、現行が良いと思う。
- ・ 実際に就職指導をしている中で適切な時期であると感じているから。
- ・ 1学期の期末テストを終えて、じっくり調べ、学校が半日で終わる期間に保護者と話し合う時間もとれるため。
- ・ 生徒や保護者が考える時間を十分に確保できるため。

②選択理由

- ・ 7月に1学期末考査を実施している学校が多いと思うので、時期を早めた方が就職活動と学習を両立しやすくなると思う。
- ・ 求人数の増加に伴い、入社試験開始時期までに1社に絞りきれない生徒が増えており、早めに生徒へ求人票を公開し、試験開始前までに、より多くの企業を見学できる機会を増やしてあげたいと考えたため。
- ・ 夏休み中の会社見学のアが取りと見学に関する生徒への連絡を夏休み前までにしなくてはならないが、例年求人票公開から会社見学先決定までの期間が1週間程度しかないことが大きな課題となっている。
- ・ 前年の求人票で候補を絞らせる指導をしても、生徒・保護者は当該年度が揃うまで、しっかり見比べようとしなない。

③選択理由

- ・ 成績処理の時期と重なり、生徒対応の手が足りない。
- ・ 9月以降が良い。（大学の年内入試と同時期。）